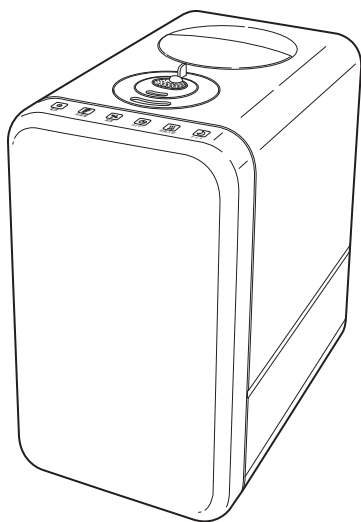


加熱超音波式加湿器 ASH-602

取扱説明書【保証書付】

ご使用前に必ずお読みください。



目次

安全上のご注意	1～4
各部のなまえ	5～6
正しい使いかた	7～11
お手入れのしかた	12
保管のしかた	13
フィルタータンクキャップ (抗菌カートリッジ) について	13
仕様	14
故障かな?と思ったら	15
アフターサービスについて	16

このたびは、加熱超音波式加湿器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
なお、この取扱説明書には保証書が付いています。
お読みになられたあとも、大切に保管してください。

安全上のご注意

- * ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- * ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの。



誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの。

絵表示と絵表示の意味



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになられたあとは、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告



●電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合はふきとる。ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。



●スチーム吹出口などから本機の内部にピンや金属棒などを入れない。ショート・感電の原因になります。



●交流 100V 以外では使用しない。火災・感電の原因になります。



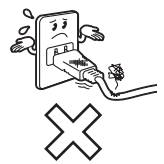
●電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。ショート・感電・発火・発煙の原因になります。



●本体を水につけない、水をかけない。水槽に直接水を入れない。ショート・感電の原因になります。水槽以外の本体内部に水が入ったときは、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いてください。



●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。ショート・感電・発火の原因になります。



●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。火災・感電の原因になります。



●ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。けが・感電の原因になります。



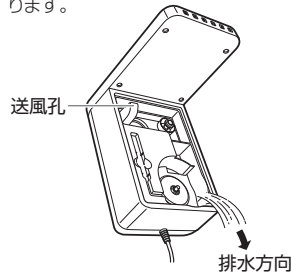
分解禁止

●改造・分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。けが・火災・感電の原因になります。修理は買い上げの販売店または、アルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口」にご相談ください。



指示

●排水方向から排水する。排水方向を誤ると、本体内部の電気部品に水が入り、火災・感電・ショートの原因になります。



禁止

●子供や介護の必要な方だけでは使わない。けが・感電の原因になります。



・排水時、電源プラグをコンセントから外してください。
・排水時、送風孔から水が入らないよう注意してください。

安全上のご注意

⚠ 警告



禁止

- 水槽部のお手入れに塩素系・酸性タイプの洗剤は使用しない。洗剤が残り、有毒ガスが発生する原因になります。



禁止

- 一般家庭の居室以外で使用しない。温室など高湿度の場所で連続使用すると、ショート・感電の原因になります。また、食品、動植物、楽器、美術品の保存などの特殊な用途に使用すると、これらの品物の品質低下の原因になることがあります。



プラグを抜く

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。

感電やけがの原因になります。



プラグを抜く

- 異常時（こげくさい臭いなど）は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜く。

異常のまま運転を続けると火災や感電の原因となります。運転を停止してお買い上げの販売店または、アルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口」にご相談ください。



禁止

- 乳幼児が誤って電源プラグをなめないように注意する。

感電やけがの原因になります。

⚠ 注意



指示

●電源プラグを抜くときは電源コードをもたず
に必ず電源プラグを
もって引き抜く。
ショート・感電の原因になることがあります。



プラグを抜く

●使用時以外は、電源プラグをコンセント
から抜いておく。
けが・やけど、絶縁劣化による漏電火災・感電の原因
になることがあります。



禁止

●壁や家具、カーテンの近くでは使わない。
故障の原因になることがあります。また、過
熱したスチームを家具やカーテンに直接当て
ると、シミや白粉の付着の原因になります。



禁止

●スチーム吹出口を外した状態で使用
しない。
水滴が飛び散り、けが・やけどの原因になるこ
とがあります。



禁止

●屋外や直射日光の当たる場所で使用し
ない。
故障の原因になることがあります。



禁止

●水道水（飲用）以外は使用しない。
井戸水や湧き水などを使用すると、不純物が
本体内部やタンクに付着して、故障の原因に
なることがあります。



指示

●タンクの水は常に新しい水道水（飲用）と
入れ替え、本体内部を定期的に清掃する。
掃除せずに使用すると、汚れや水あかにより
雑菌やカビが繁殖し、異臭の原因になります。
また、体質によっては健康を損なう恐れがあ
ります。その場合は、医師にご相談ください。



禁止

●凍結したまま使用しない。
故障の原因になることがあります。
凍結の恐れがあるときは、タンクの水を捨て
てください。



禁止

●フィルタータンクキャップ（抗菌カート
リッジ）を外した状態で使用しない。
カビや雑菌が繁殖し、悪臭、および体質に
よるまれに健康を害する原因になります。



禁止

●アロマオイルや香水をタンクや本体へ
入れない。
故障や水漏れの原因になることがあります。



指示

●移動するときは運転を止め、タンクを抜
いて本体の水を捨てる。
水がこぼれて家財などを濡らしたり、水漏れ
の原因になります。



禁止

●不安定な場所には置かない。
水がこぼれて床を濡らしたり、送風孔から水
が入り故障や水漏れの原因になります。



接触禁止

●使用中はタンクに手を触れない。
誤動作して、故障や水漏れ、変形の原因にな
ります。



指示

●壁やカーテン、家具などから50cm以
上、天井から150cm以上離して設置
する。
濡れてシミや白粉の付着の原因になります。



禁止

●スチーム吹出口をふさがない。
カーテンやタオルなどでスチーム吹出口をふ
さぐと、異常加熱で変形や故障の原因になり
ます。



禁止

●パソコンやテレビ、音響機器、精密機械
（携帯電話など）の近くでは使用しない。
機器に水分や「白粉」が付着して、故障の原
因になります。
誤って倒したり、誤った使いかたで水漏れをし
て濡れることがあります。



指示

●周辺に、スチーム吹出口から出るス
チームをさえぎるものや、湿気に弱い
ものがないことを確認する。
床面を濡らす恐れがあります。



指示

●エアコンの送風がスチーム吹出口に当
たらぬ場所に設置する。
床面を濡らす恐れがあります。



禁止

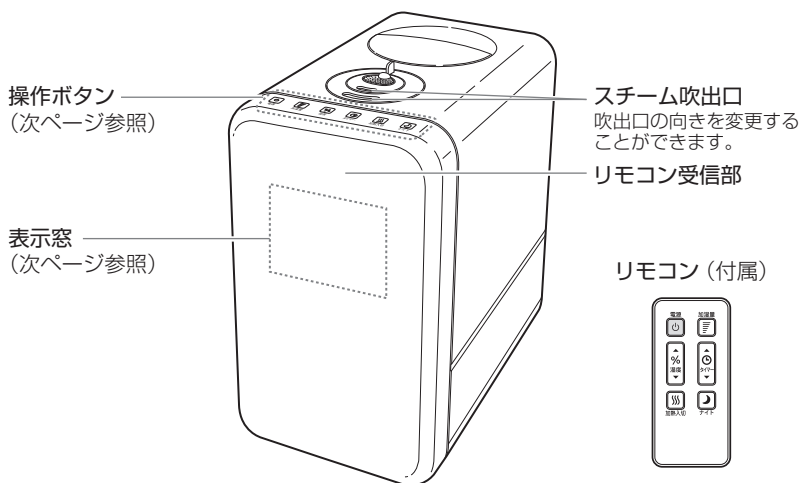
●使用中は本体を動かさない。
水がこぼれて床を濡らしたり、送風孔から水
が入り故障や水漏れの原因になります。



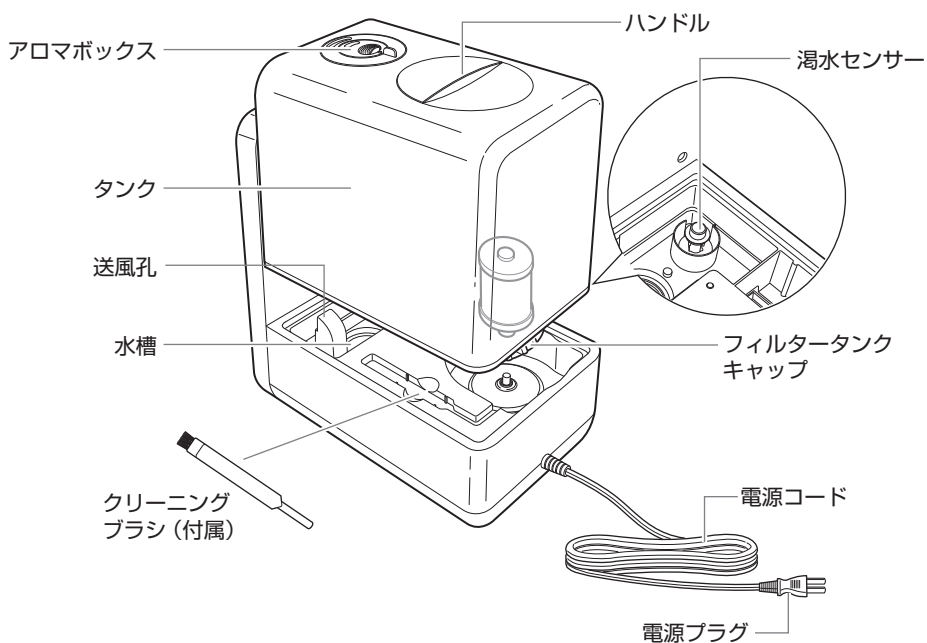
指示

各部のなまえ

前面



後面



操作ボタン

電源ボタン



電源

加湿量ボタン



加湿量

湿度ボタン



湿度

タイマーボタン



タイマー

加熱ボタン



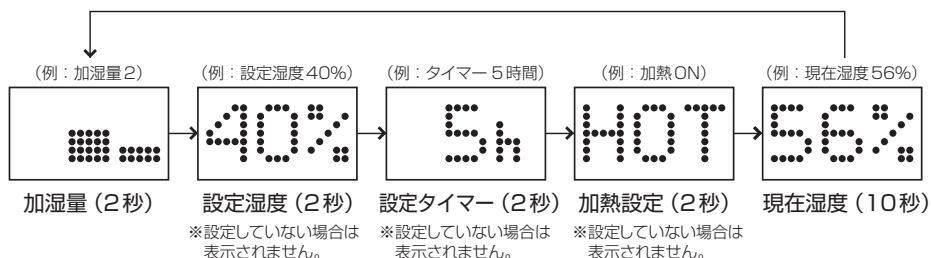
加熱入切

ナイトボタン



ナイト

表示窓の切り替わり



現在湿度の表示について

- 本機には湿度センサーが搭載されています。感知方式 (アナログ式など) により、お手持ちの湿度計と本機の湿度表示が異なる場合があります。また、空気の流れが良い場所と悪い場所では湿度表示が異なる場合があります。

メモリー機能について

- 電源プラグをコンセントから抜かない場合、電源を切っても電源プラグを抜かなければ、停止前の設定は記憶されています。(タイマーの設定はリセットされます。)

表示窓の「Err」について (湯水エラー)

- 運転中に水槽の水が少なくなると、表示窓に「Err」が点灯して、警告音が6回鳴り、電源がOFFになります。
- 表示窓に「Err」が点灯したときは、タンクに水が入っているか、タンクが本体に正しくセットされているかを確認してください。

正しい使いかた

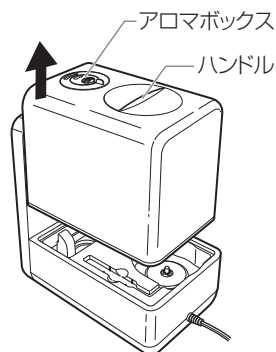
- はじめてご使用になるときは、必ず「安全上のご注意」(1～4ページ)をお読みください。

タンクに水を入れる

- 水を入れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

①アロマボックスを必ず取りはずしてハンドルを持ち、タンクをまっすぐ上に引き出します。

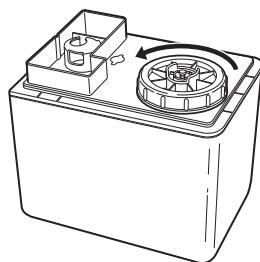
※水を補充する時はタンク裏に付着した水滴がたれます。
タオル等を使用してふき取ってください。



ご注意

- スチーム吹出口から直接水を入れしないでください。
水漏れや故障の原因となります。

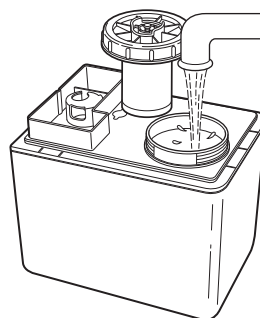
②タンクを逆さまにして、フィルタータンクキャップを取りはずします。



③水道水(飲用)をタンクに入れ、フィルタータンクキャップをセットします。

ご注意

- 水道水(飲用)以外は使用しないでください。
井戸水や湧き水、市販のミネラルウォーターなどを使用すると、雑菌の繁殖や不純物がフィルターに付着して、故障の原因になることがあります。
- フィルタータンクキャップの締め付けがゆるかったり、傾いて締め付けられていると、水漏れすることがあります。



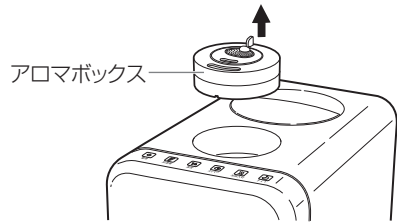
④ハンドルを持ち、タンクを本体にセットしてアロマボックスを取り付けます。

- タンクは垂直にゆっくり取り付けてください。
本体内部が満水になるまでしばらく時間がかかります。(補充時にポコポコと水の音がします。)

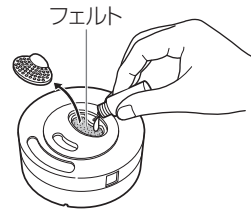
アロマオイルを使用する

●本製品にアロマオイルは付属していません。市販のものを別途お買い求めください。

- ①電源が切れているのを確認し、本体上部のアロマボックスを取り外します。



- ②アロマボックスのふたを開け、フェルトにアロマオイルがこぼれないよう数滴染み込ませます。



- ③アロマボックスを本体に取り付けます。

ご注意

- タンクや本体には絶対にアロマオイルを入れないでください。破損の原因となります。
- アロマオイルが本体に付着したらすぐに拭き取ってください。本体が破損する恐れがあります。
- アロマボックスにアロマオイルを入れるときは、必ずアロマボックスを本体から外してください。
- アロマオイルを入れすぎるとこぼれる場合があります。
- アロマオイルがアロマボックスの外側に付着した場合は必ず拭き取ってください。
- アロマオイルは必ずアロマボックス内のフェルトに染みこませてお使いください。

アロマオイルについて

- アロマオイルは天然抽出物（100%）をお使いください。
- アロマオイルの取扱説明書をよく読んでからお使いください。
- アロマオイルの使いすぎにご注意ください。気分が悪くなったときは、使用を中止してください。
- アロマオイルの香りによってアレルギー症状が出た場合は、使用を中止して、医師にご相談ください。
- 香水や合成香料などは入れないでください。

正しい使いかた

電源を入れる

①電源コードを家庭用電源コンセント(AC100V)につなぎます。

- 「ピッピッ」と音がします。
- 表示窓には、なにも表示されません。

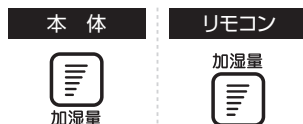
②電源ボタンを押します。

- 「ピッ」と音がして、表示窓が点灯し、初期設定の状態でも運転が始まります。
(初期設定は加湿量 [1]、湿度設定 11% (連続モード) になっています。)



いろいろな機能を使う

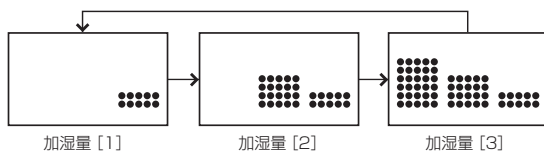
加湿量(スチーム量)を設定する



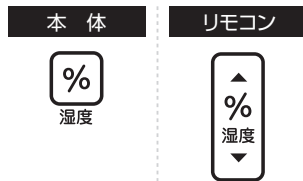
※加湿量は [1] ~ [2] に設定してください。
[3] の設定は加湿過多になり、床面がぬれることがあります。

加湿量ボタンを押します。
加湿量ボタンを押すたびに加湿量が [1] ~ [3] の範囲で切り替わります。[1] が最少、[3] が最多のスチーム量です。

- 設定したい加湿量を選択し表示が2回点滅すると、設定が確定されます。



湿度(目標湿度)を設定する



※ご家庭の湿度計の表示と異なることがあります。
※空気の流れが良い場所と悪い場所では、湿度が異なることがあります。

湿度ボタンを押します。
湿度ボタンを押すたびに設定湿度が10%単位で40%~70%の範囲と、11%(連続モード)で切り替わります。
(リモコンでは▲▼で設定湿度を選択できます。)

- 設定したい湿度を選択し表示が2回点滅すると、設定が確定されます。



※湿度を50%に設定した場合、周囲の湿度が50%より低いときはスチームを発生し、50%に達すると自動的に運転を停止します。

タイマーを設定する

本体



タイマー

リモコン



タイマー

※タイマーの設定を取り消すには、タイマーボタンを押して---h(連続モード)に設定してください。(電源を切って取り消すこともできます。)

タイマーボタンを押します。

タイマーボタンを押すたびに自動的に停止する時間が1時間単位で1~12時間の範囲と、---h(連続モード)に切り替わります。(リモコンでは▲▼で設定時間を選択できます。)

●設定したい時間を選択し表示が2回点滅すると、設定が確定されます。タイマーの設定後は、残りの運転時間を表示します。



加熱されたスチームを出す

本体 / リモコン



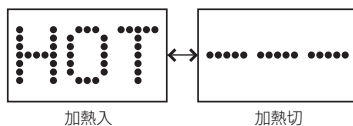
加熱入切

※加熱入切ボタンを押すと本体内部の水が加熱され、スチームがより出やすくなります。また、水の中に含まれる菌繁殖の防止にもなります。(吹出口は熱くなりません。)

加熱入切ボタンを押します。

加熱入切ボタンを押すたびに、入/切が切り替わります。

●加熱の入/切を選択し表示が2回点滅すると、設定が確定されます。



ナイトモード

本体 / リモコン



ナイト

※ナイトモード時はナイトモードのON/OFFと運転を停止する以外の操作はできません。

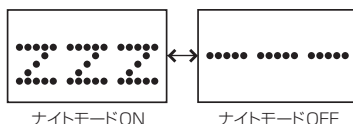
ナイトボタンを押します。

ナイトボタンを押すたびに、ON/OFFが切り替わります。

●ナイトモードのONを選択すると表示が点灯し、OFFを選択すると2回点滅して、設定が確定されます。

※ナイトモードは表示窓を暗くして加湿量 [1] で運転します。解除 (OFF) にすると明るさが戻り、加湿量 [1] で運転します。

※加湿量以外は設定を記憶しています。



運転を停止する

電源ボタンを押します。

- 「ピーツ」と音がして、表示窓が消灯し、運転を停止します。
※長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本体



電源

リモコン

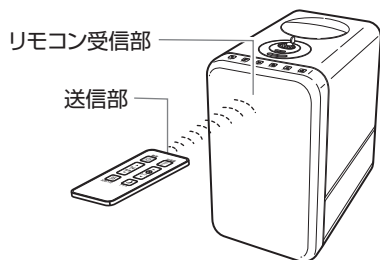


電源

正しい使いかた

リモコンを使う

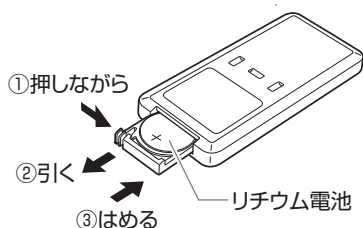
リモコンのボタンは、本体の操作ボタンと同様に使用できます。
送信部を本体のリモコン受信部に向けて操作してください。



- リモコンとリモコン受信部の間に障害物がないことを確認してください。
- 付属の電池はお試用ですので、寿命が短いことがあります。ご了承ください。

■ 電池の入れかた

リモコンの動きが弱くなったときは、リチウム電池 (CR2032) を入れ替えてください。



⚠ 警告

電池についてのご注意

- 電池に表示された警告・注意を必ず守ってください。
- 液漏れが生じたときは、素手で触らないでください。液が目に入ったときは、直ちに水道水 (飲用) などのきれいな水で水洗いし、医師の治療を受けてください。手や衣服についたときも、すぐに水洗いしてください。
- 飲み込み防止のため、電池を幼児の手の届く所に置かないでください。万一飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。
- 火に入れたり、加熱しないでください。
- 分解しないでください。
- 「+」と「-」の向きを間違えないでください。
- 水をかけないでください。濡らさないでください。
- 充電しないでください。
- 廃棄するときは、テープなどで接点部を絶縁してください。また、お住まいの自治体の規則に従って正しく廃棄してください。
- 指定以外のリモコン用ボタン電池を使用しないでください。
- 長時間使用しないときは、リモコン用ボタン電池を取り出してください。

お手入れのしかた



必ず電源プラグをコンセントから抜いて本体を冷ましてから行ってください。

本体

中性洗剤を入れた水に布を浸し、固めに絞って、本体の汚れを拭いてください。

- 本体の水洗いは絶対にしないでください。
- シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色や傷の原因になります。

スチーム吹出口

水道水（飲用）の水質が硬い場合、スチーム吹出口にスケール（水中のカルシウムやマグネシウムが析出した白いもの）が溜まりやすくなります。

1週間に1回は、スチーム吹出口を取り外し、中性洗剤で洗って、洗剤が残らないように水でよくすすいでください。

タンク内

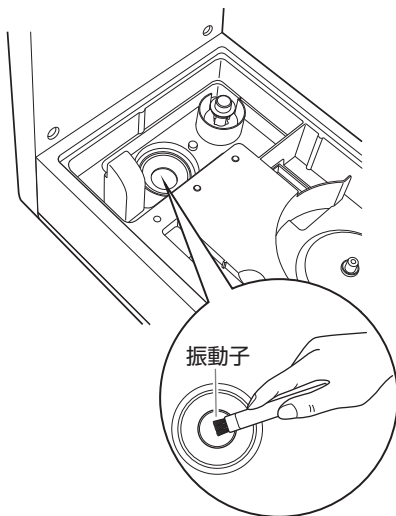
タンクに水道水（飲用）を入れ、キャップを締めて振り洗いしてください。

- 洗剤は使用しないでください。故障の原因になります。

アロマボックス

フェルトを取り出し、中性洗剤などでよく洗い、やわらかい布で拭き取ります。残り香が気になる時は何回か繰り返してください。

水槽



1週間に1回は水槽内の水を捨て、付属のクリーニングブラシで汚れを取って、濡れた布などで拭いてください。

- 水槽に直接水を入れないでください。
- 洗剤は使用しないでください。故障の原因になります。
- 振動子の表面を金属ブラシや金属ヘラ、研磨剤入りのタワシやみがき粉などで絶対にこすらないでください。
変形したり傷がつくと加湿量が弱くなったり、故障の原因になります。

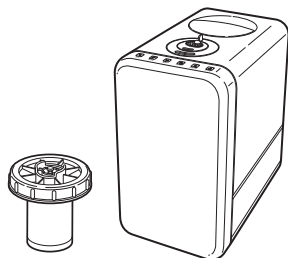
振動子に汚れが付着するとスチームが出にくくなりますので、定期的にクリーニングしてください。

保管のしかた

⚠ 注意

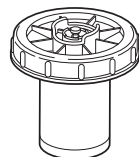
- お手入れして、水分をよく乾燥させてから保管する。
汚れや水分が残ったまま長期間保管すると悪臭やカビなどが発生する原因になります。

- タンクと本体内部の水を排水して、陰干しでよく乾燥させてから、高温・多湿の場所を避けて保管してください。
- フィルタータンクキャップは保管する前に約一週間程、自然乾燥してください。



フィルタータンクキャップ (抗菌カートリッジ) について

- フィルタータンクキャップ (抗菌カートリッジ) には銀イオン抗菌剤を使用しています。これはタンク内の水を抗菌するものです。^{*}人体や動植物には無害ですので安心してご使用ください。
- 抗菌剤の交換時期は約2年です。(使用頻度により異なります)新しいフィルタータンクキャップのご注文は裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせください。



^{*}JISに基づく抗菌試験による。

仕様

電	源	AC100V 50/60Hz		
消	費	電	力	100W (超音波：30W / 加熱ヒーター：70W)
加湿量	加熱ボタン-ON	レベル [3] 500mℓ	レベル [2] 300mℓ	レベル [1] 150mℓ
	加熱ボタン-OFF	レベル [3] 400mℓ	レベル [2] 200mℓ	レベル [1] 100mℓ
外	形	寸	法	約 176(幅)×281(奥行)×304(高さ)mm
質	量	約 2.4kg		
タ	ン	ク	容	量
約 6ℓ (銀イオン粒子抗菌タンクキャップ付)				
コ	ー	ド	約 1.8m	
付	属	品	リモコン、アロマ用フェルト (3枚)、クリーニングブラシ	
生	産	国	中国製	
適	用	床	面	積
目 安				
木造和室 14㎡ (8.5畳) / プレハブ洋室 23㎡ (14畳)				

- この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

故障かな?と思ったら

こんなときは?	確認してください!!
電源を入れても動かない。	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグが抜けていませんか? →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ・表示窓に「Err」が点滅していませんか? →漏水エラーです。タンクに水道水を入れてください。
スチームが出てこない。	<ul style="list-style-type: none"> ・設定湿度が現在の湿度より低くなっていませんか? →本機は設定湿度以上になると動作を自動的に停止します。 ・振動子に汚れが付着していませんか? →お手入れのしかた(⑩ページ)を参照してください。
異常な音がする。	<ul style="list-style-type: none"> ・タンクを正しくセットしていますか? →正しくセットしてください。 ・タンクの水が少なくなっていますか? →水道水を補給してください。
タンクから水があふれる。	<ul style="list-style-type: none"> ・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使用していませんか? →加湿器本体が暖まる環境では使用しないでください。 タンク内の気圧が上がリ、水があふれる場合があります。 ・フィルタータンクキャップの締め付けがゆるかったり、傾いて締め付けられていませんか? →フィルタータンクキャップを正確にしっかりと締め付けてください。
本体周辺や床が濡れる。 (水が溜まる)	<ul style="list-style-type: none"> ・加湿量が [3] になっていませんか? →設定湿度が高い場合は、加湿量を [1] ~ [2] に設定してください。 また、床や低い位置で使用すると濡れやすくなります。
部屋の湿度計と加湿器の湿度表示が違う。	<ul style="list-style-type: none"> ・本機に搭載している湿度センサーとお部屋の湿度計では、感知方式や構造(アナログ式)の違いにより一致しないことをご了承ください。 また、空気の流れが良い場所と悪い場所では湿度表示が異なる場合があります。
白い粉が周りに付く。	<ul style="list-style-type: none"> ・白い粉は水道水に含まれるカルシウムやマグネシウムのミネラル成分で有害なものではありません。 付着したときは柔らかい布などで早めに拭き取ってください。

●以上のことを調べていただき、なお異常のあるときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店にご相談ください。

アフターサービスについて

1. 保証書

- 保証書は、本書の裏面に添付されています。（※本書から切り離さないでください）
- 保証書はお買い上げの販売店で「お買い上げ日」と「販売店」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。


2. 修理を依頼される時

- 保証期間内
商品に本書（保証書）を添えて、お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。保証の記載内容により、無料で修理いたします。
- 保証期間が過ぎている
お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。修理によって使用できる場合には、お客様のご要望により、有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 「加熱超音波式加湿器」の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

4. 長年愛用された製品の点検（★長年で使用の加熱超音波式加湿器の点検を！）

愛情点検 	<p>ご使用の際に、この様な症状がありませんか？</p> <ul style="list-style-type: none">● プラグや電源コードが異常に熱い● 電源コードに深いキズや変形がある。● コゲくさい臭いがする。● その他の異常、故障がある。 <p>一つでも該当する場合には――</p> <p>故障や事故防止のため、電源を切ってプラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご相談ください。</p>
--	---

以上、アフターサービスについてのご不明の点がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は、当社個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談/お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のためにアルファックス・コイズミ株式会社および関係会社で上記の個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに、適切な管理/監督をいたします。

MEMO

A large, empty rectangular box with rounded corners, intended for writing a memo. The box is outlined in black and occupies most of the page below the title.

MEMO

A large, empty rectangular box with rounded corners, intended for writing a memo. The box is outlined in black and occupies most of the page below the title.

【保証・無料修理規定】

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3. ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 出張修理は行っておりません。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
8. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 ※保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店、または、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。

加熱超音波式加湿器ASH-602

保証書

持込修理

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
 お買い上げの日から、下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。

品名／品番	加熱超音波式加湿器 / ASH-602		
お買い上げ年月日 *	年	月	日
無料修理保証期間	対象部分	期間（お買い上げ日より）	
	本体	1年	
お客様様	お名前 *		
	ご住所 *		
	TEL ()		
	*販売店		

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

販売店の皆様へのお願い

必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

お客様サービス窓口・修理受付

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

【お客様サービス窓口】 ☎ **048-718-3336** 〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190
 電話受付時間：平日9:00～17:00（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

アルファックス・コイズミ株式会社

<http://www.alphax.koizumi.co.jp/>

<http://www.alphax.jp/>（商品サイト）